



2020年 多文化・国際協力学科設置記念事業 講演会

## ポスト・アイデンティティ政治と文化表現

川崎の南部に位置する桜本地区は、在日コリアンの集住地域であるとともに、彼らのアイデンティティや文化を育んできた。そしてまた川崎は、脱工業化時代の文化であるラップ音楽が展開している地域でもある。本講演会では、この地で育った在日コリアンのラッパーFUNIとラップという文化表現の意味や豊かさについて掘り下げるとともに、アイデンティティをめぐる問題について語り合いたい。  
(訳き手 川端浩平)



写真: 中村智道

日時 1月14日(火)14時40分～16時10分

会場 津田塾大学小平キャンパス5号館5101教室

【多文化共生論(4)講義内】

<事前申込にご協力ください(当日参加も可能)>

件名を「1/14 申込(氏名)」として、氏名(フリガナ)、住所、メールアドレス、電話番号、学校名、所属等を明記の上、[tabunka-jimu@tsuda.ac.jp](mailto:tabunka-jimu@tsuda.ac.jp) にメールでお申込みください。